

4 具体的な小中一貫教育活動の内容

(1) 我孫子市の共通カリキュラム

我孫子市オリジナルの義務教育9年間を貫く共通カリキュラム、「Abi☆小中一貫カリキュラム」に基づく教育活動を実施します。

【共通カリキュラム】 Abi☆小中一貫カリキュラム
～我孫子オリジナルの小中を貫くカリキュラム～
(1)我孫子市の教育を象徴する2つのカリキュラム ○Abiーふるさと ○Abiーキャリア
(2)子どもたちの成長や学びの土台となるカリキュラム ○Abiー道徳 ○AbiーEnglish ○AbiーICT

①我孫子市の教育を象徴する2つのカリキュラム

○Abiーふるさと ～ふるさと学習への取組～

学習指導要領にもとづく9年間の着実な学びの中で、その学びと関連付けて、各学年各教科のカリキュラムに「ふるさと学習」を組み入れます。「ふるさと我孫子」の自然・伝統文化・歴史・産業・地域の人々等を学びの資源として、各教科領域における見方・考え方を働かせて学びを深め、それぞれの中学校区独自の地域性を生かした学習を目指します。また、それぞれの学びにおいて、発達段階に応じて視野を広げ、千葉県における我孫子市、日本における我孫子市、そして世界における我孫子市の姿を見つめ、理解を深めるとともに、郷土を愛し誇りに思う心を持ち、世界に羽ばたくことのできる子どもを育成します。

○Abiーキャリア ～我孫子市の独自性を生かした豊かな活動～

学習指導要領にもとづく9年間の着実な学びの中で、その学びと関連付けて、特別活動を要としつつ各教科等の特質に応じて「キャリア教育」の充実を図ります。「ふるさと我孫子」の学びの資源を活用し、保護者や地域の方々、関係機関などの学びを支える人々の協力を得ながら、さまざまな視点から社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、取組んでいきます。

また、次の2つの内容を、新たに組み込みます。

- ・これまで我孫子市の小学校で実施してきた「いのち・こころ・からだ」の学習を、9年間の教育課程に位置付け、自他の命、心、体を大切にする豊かな心を育成します。

・これまで我孫子市の小中学校で実施してきた「食育」についての学習を、9カ年の教育課程に位置付け、健やかな体の育成を促します。

②子どもたちの成長や学びの土台となるカリキュラム

○Abi—道徳 ～我孫子の先人を通して郷土愛を育む～

地域に根差した道徳教材として、我孫子の先人をもとに教材を作成し、9カ年の教育課程に位置付け、郷土を愛する心を育成します。

○Abi—English ～小学校第1学年からの系統的な学び～

小学校第1学年より英語に慣れ親しみます。また、小学校第3学年からの外国語活動、第5学年からの外国語、そして中学校の外国語学習への円滑な接続を図るとともに、英語で自分の気持ちや考えを発信する力や相手を思いやるコミュニケーションの態度の育成を目指した指導内容・方法を工夫改善します。

○Abi—ICT ～ICT教育・活用の推進～

I C T環境の充実と活用を図り、児童生徒の知識及び技能、思考力、判断力、表現力を育成し、情報リテラシー教育を充実させます。また、I C T機器スキルを系統化し、9年間の教育課程に位置付けて、発達段階に応じた指導を行います。

(2) 確かな学力の育成と、個の教育的ニーズに応じた特別支援教育

○学習指導要領に準拠した教科領域指導・基礎学力の定着

生きて働く「知識及び技能」、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」、学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の、新しい時代に必要となる資質・能力を、義務教育9年間を通して育成します。特に、基礎学力の定着を重視し、各中学校区の実態に応じた取組を実践します。

○小から中への接続を重視した特別支援教育の推進

一人一人の子どもの教育的ニーズに応じ、小学校と中学校の教職員による9年間の継続的、発展的な特別支援教育体制のなお一層の充実を図ります。特に小学校から中学校への接続については、重点を置き、取組みます。